

講義名称	保育実習指導Ⅱ	担当教員名	渡邊 哲也
科目群	専門科目 (M)		
科目区分等	保育実習 (NP) 選択必修	単 位	1
対象学年次	2年・秋学期	ナンバリング	CMNP2347

授業のキーワード	保育実践力、保育士の専門性と職業倫理、保育に対する課題や認識の明確化
授業の概要	保育実習ⅠAおよび既習教科の内容やその関連性を基に、保育実践力を培うことを目的とします。保育実習ⅠA、保育実習実習指導ⅠAを履修済み、保育実習Ⅱ、保育内容総論を同時履修してください。
期待される学習成果 (目標)	保育実習Ⅱの意義と目的を理解し、保育について総合的に学びます。観察や記録、計画の学びを踏まえて指導案を立案することができます。実習終了後には自己評価を行い、保育に対する課題を明確化することができます。

授業展開		
回	テーマ	内 容
1	保育実習Ⅱの概要	実習スケジュールの確認、保育実習Ⅱについて説明します。
2	保育実習Ⅱの意義	保育実習Ⅱの意義と目的、実習の内容について学びます。
3	実習目標の設定	今までの実習の振り返りを行い、実習目標 (自己課題) を設定します。
4	実習先の理解	実習園の概要や特徴、実習内容について学びます。
5	実習日誌の記載方法	実習日誌の書き方について学びを深めます。
6	指導計画について①	保育の全体に基づく具体的な計画について理解します。
7	指導計画について②	実際に指導計画を作成します。
8	保育実践力について①	子どもの状態に応じた適切なかかわり
9	保育実践力について②	保育の表現技術を生かした保育実践
10	直前指導	実習前最終確認
11	事後指導①	実習の総括を行い、自己評価を実施します。グループで実習の振り返りを行います。
12	事後指導②	実習の振り返りについて発表し、意見交換を行うことで学びを深めます。
13	子どもと家庭の理解①	チャイルド広場に参加し、保護者との連携の実際を体験します。
14	子どもと家庭の理解②	チャイルド広場に参加し、保護者との連携の実際を体験します。
15	自己課題の明確化	すべての実習の総括を行い、新たな課題の明確化します。

定期試験	レポート
授業時間外学習	
評価方法	授業貢献度、面接評価、事前・事後レポート、発表等を総合的に評価します。 *保育士資格取得希望者はすべての授業に出席すること。
使用する教科書 (必ず購入してください)	保育実習ⅠA事前事後指導で使用したテキストを使用します。
参考文献	授業内で紹介します